



あかるく かしこく たくましく

教育目標：夢や目標に向かい
あかるく かしこく たくましく行動していく子供の育成

宇城市立当尾小学校
令和8年2月16日号
文責 田原里恵

2月も半ば。三寒四温のこの頃です

朝は冷え込んでいますが、ここ数日の日中は春のような暖かさを感じているこの頃です。このまま春を迎えるのか気になるところであります。学校ではインフルエンザ等の流行はありませんが、体調をくずし欠席している子どもたちは結構います。朝と昼の温度差があり、体調管理も難しいところもありますが、早寝早起き、手洗い・うがいをみんなで心がけていきたいと思えます。

早いもので2月も半ばを迎えました。令和7年度、子どもたちが登校する日もあと25日となりました。今の学年のまとめの時期となります。近日中に、12月に行った学力調査の結果をお返します。学力調査の結果が全てではありませんが、苦手な部分、間違いがあった部分はしっかり復習に取り組んでいく必要があります。学校でも取り組みますので、ご家庭でも家庭学習の定着をよろしくお願いいたします。



体育アドバイザーの小林先生から学ぶ!

2月2日(月)に体育アドバイザーの小林先生が来校され、子どもたちに体育の授業を行っていただきました。小林先生は、東九州短期大学の先生で、東京や神奈川の小学校等でも授業を行われています。小林先生が来校されるのは2回目で、11月にも来ていただきました。今回は、6年生、5年生、3年生、くすのき学級の授業でした。1つの種目をずっと取り組むので

はなく、例えば、跳び箱運動につながるコオディネーション運動、ボール運動につながるコオディネーション運動、体幹を鍛え整える動きなどを、組み合わせながら授業を進められました。子どもたちは、いつもの体育の授業と違う運動なので、楽しみながら、考えながら取り組んでいました。1時間があっという間に過ぎた感じでした。

今、好んで体を動かす子ども、できればあまり運動はやりたくなくという子どもと二極化の傾向にあります。特定のスポーツを頑張っても、ストレッチやジョギングなどで継続して運動をしてもいいと思います。体のいろいろな部分を使って運動するのもいいと思います。ご家族で、無理のない運動を継続されてみませんか。



琴を体験しました!(4年生)

13日(金)に4年生は音楽の授業で、琴を体験しました。「和楽器の森」さんのご協力で、子どもたちが演奏体験するために6面、講師の先生方用として3面持ってきていただきました。蓑田先生と先生のお弟子さん2名の計3名の先生方で、5時間目に4年1組、6時間目は4年2組の子どもたちに体験授業を行っていただきました。子どもたちは初めて触れる琴に大喜びで、先生方のジブリの曲の演奏時は興奮冷めやらぬという感じでした。「家にほしい～」と言う子どももいたそうです。音合わせのために、昼休みに来校いただきましたが、音合わせやリハーサルを見ていた子どもたちは、「いいなあ～」と羨ましそうでした。琴の音に、子どもたちも癒やされていました。とても貴重な経験をした4年生の子どもたちでした。



図書室移動の準備まっただ中です。

1月いっぱいまで閉鎖している図書室ですが、お引っ越しの準備も日々、進んでいます。今は、図書室の本を種類やテーマ毎ごとに分類し、多目的室前に仮置きしている状態になりました。木曜日の朝、読み聞かせボランティアにきていただいているボランティアの方が、数日間、本の整理のお手伝いに来ていただきました。とても有り難く思っています。どんな図書室になるか、とても楽しみです。子どもたちには不便をかけていますが、新しくなる図書室でたくさん本を読んでほしいと思います。

